

9月9日は救急の日です



救急の日 令和8年9月9日(水)

救急医療週間 令和8年9月6日(日)～9月12日(土)

救急標語「**救急車 適切利用で 救える命**」

(令和8年度東京消防庁救急標語・作者:堤 莉渚さん/台東区在学)

1 東京版 救急受診ガイドについて

救急相談センターでの電話による救急相談(**#7119**)に加え、
東京版救急受診ガイド(冊子版・ウェブ版)を提供しております。
(裏面を参照ください。)

【救急受診ガイドとは??】

利用者の方自らが症状をチェックしていく
ことで病気やけがの緊急誤などに関する
アドバイスが得られるサービスです。
右のQRコードを読み取り、アドレスを登録
することができます。



2 救命講習の受講について

奥多摩消防署では事業所、学校、町会・自治会等を対象として
救命講習を受け付けています。家族や大切な人の命を救う知識
や技術を身につけましょう。

9月には奥多摩消防署でも救命講習を開催しますので、
受講を希望される方は奥多摩消防署防災救急係まで
ご連絡ください。(0428-83-2299)

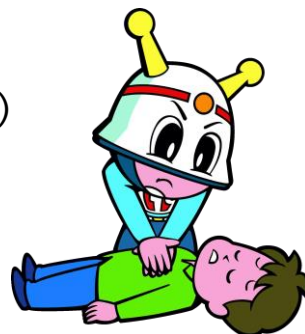
日時 **9月19日(土) 9時～12時**(3時間)

場所 奥多摩消防署 別棟 2階

募集人数 20名(中学生以上)

テキスト代 1,700円

動きやすい服装でお越しください。



病院? 迷ったら 救急車!

東京消防庁救急相談センター

#7119

電話で相談 #7119 電話

東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド
救急受診ガイド 検索

03-3212-2323

こちらからつながります

042-521-2323

※ご利用には通常の通信料がかかります

自動音声ガイダンス

1
医療機関を探しの方
・近くの病院を知りたい

2
救急相談をご希望の方
・今すぐ病院へ行くべきか
・何科を受診すべきか 等

迷ったら



ためらわず



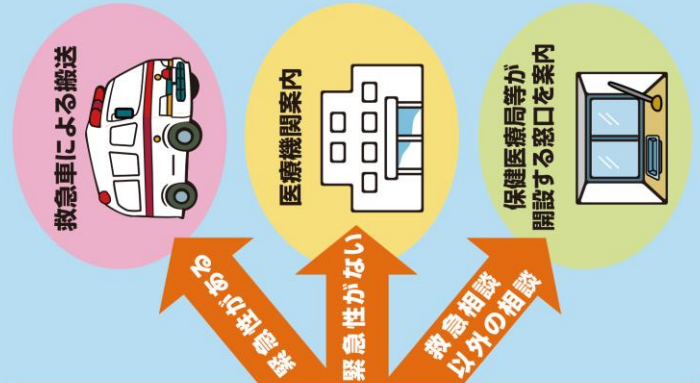
24 救急相談センター
(365日)
時間受付

救急相談 通信員
●医療機関案内

救急相談 看護師
●医療機関案内
●救急相談

救急相談 医
●相談業務における医学的判断
●ロセスの監督と最終決定

※救急相談は、日本救急医学会の監修により東京都医師会が編集したプロトコルに基づいて相談看護師が対応しています。また常駐している医師(救急相談医)が必要に応じて助言を行い、医学的見地に基づいた質の高い救急相談対応を行っています。



救急相談として受けられない内容
●健康相談 ●医薬品情報に関すること ●セカンドオピニオンに関すること等

東京版 救急受診ガイド

東京消防庁ホームページのWEB

サイト上から病状やけがの緊急度がチェックできます。

症状ことの質問に答えていくと病状やけがの緊急度や、受診する科目を確認できます。



判断結果によって緊急度が分かれます。

- 赤** 救急車要請
「今すぐ救急車で」
病院に行った方がよい
- 黄** これから受診
「6~8時間以内」に
病院に行った方がよい
- 橙** 今すぐ受診
「1時間以内」に
病院に行った方がよい
- 緑** 明日には受診
「24時間以内」に
病院に行った方がよい

東京版 救急受診ガイド 冊子版



全ての消防署に置いてありますので、どうぞご利用ください。該当する症状がない場合、判断つかない場合、救急相談センターへの電話相談へ促します。

東京版 救急受診ガイド



携帯電話は
こちらから

パソコンからは 救急受診ガイド 検索
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>